

<特集「アスペクト」>

コリマ・ユカギール語のアスペクト Aspect in Kolyma Yukaghir

長崎 郁
Iku Nagasaki

名古屋大学
Nagoya University

要旨： 本稿は、『語学研究所論集』第15号（2010）の特集「アスペクト」における調査項目に対するコリマ・ユカギール語のデータを提示する。

Abstract: This paper provides Kolyma Yukaghir data for the questionnaire from the featured theme “Aspect” in *Journal of the Institute of Language Research*, Vol. 10 (2010).

DOI: <https://doi.org/10.15026/0002001052>

キーワード： コリマ・ユカギール語, アスペクト

Keywords: Kolyma Yukaghir, Aspect

1. はじめに

本稿は、『語学研究所論集』第15号（2010）の特集「アスペクト」における調査項目に対するコリマ・ユカギール語の例文を提示する¹。提示する例文はこの特集のために聞き取り調査を行なった結果ではなく、当該の調査項目に対して適切と考えられる例を筆者が個人的に作成しているコーパスから選んだものである。そのため、一部の調査項目に対しては例を見つけることができず、その場合は、「不明」とした。コーパスデータには、筆者が1997年から2007年にかけて行なった現地調査で得た母語話者による作例、出版されたフォークロアテキスト（Nikolaeva (1989), Nagasaki (2023) など）が含まれる。フォークロアテキストからの例には出典を付す。

2. データ

以下、各調査項目について、アンケートに示された例文、それに対するコリマ・ユカギール語の例を挙げる²。必要に応じて、コメントを付すことにする。



本稿の著作権は著者が保持し、クリエイティブ・コモンズ表示4.0国際ライセンス（CC-BY）下に提供します。
<https://creativecommons.org/licenses/by/4.0/deed.ja>

¹ 本研究は科研費（課題番号23K00480）の支援を受けたものである。

² グロスに使用した略号のうち “The Leipzig Glossing Rules” の略号一覧にないものは次の通りである：AN: action nominal, DETR: detransitiviser, DIM: diminutive, DLM: delimitative, DS: differential-subject converb, HBT: habitual, INCH: inchoative, OF: object focus, PRIV: privative, SEQ: sequential, SF: subject focus, SS: same-subject converb.

2.1 自動詞の完結相～パーフェクト

- (1) [～さん（固有名詞）は／あの人はもう来た]

tudel t'uö kie-t'.

3SG already come-INTR.3SG

彼はもう来た.

現在・過去時制（無標の時制）の動詞を用いる.

2.2 自動詞のパーフェクト

- (2) [～さん（固有名詞）は／あの人はもう来ている]

(1)と同じと考えられる.

2.3 完結相の否定

- (3) [～さん（固有名詞）は／あの人はまだ来ていない]

tudel ajī el=kel.

3SG still NEG=come(-INTR.3SG)

彼はまだ来ていない.

2.4 現在の否定

- (4) [～さん（固有名詞）は／あの人はまだ来ない]

(3)と同じと考えられる.

2.5 近未来

- (5) [～さん（固有名詞）は／あの人はもう（すぐ）来る]

tudel ujūken kel-te-j.

3SG soon come-FUT-INTR.3SG

彼はもうすぐ来る.

動詞は未来時制（-te/-t）となる．近い未来であることは副詞によって示される．

2.6 発見

- (6) [(あっ), ～さんが来た [その人が来るのに気づいた場面での発話]]

不明.

2.7 現在と切り離された過去

- (7) [おととい, ～さんが来たよ]

a. tudel n'egežie kie-t'.

3SG yesterday come-INTR.3SG

彼は昨日来た.

- b. tudel n'egežie kie-t'ōd-ek.
 3SG yesterday come-PTCP:NMLZ-PRED
 彼は昨日来た.

現在・過去時制の動詞を用いるほか (7a), 名詞化した動詞を述語とした迂言的構造を用いる (7b).

2.8 切り離された過去 (否定)

- (8) [おととい, ~さんは来なかったよ]
 “met tet-in tudā el=mo-d'e? ...”
 1SG 2SG-DAT earlier NEG=say-INTR.1SG
 「私はおまえに以前言わなかったか? ...」 (Nagasaki 2023: 75)

2.9 他動詞のパーフェクト

- (9) [(私は) あのリンゴをもう食べた]
 met t'uō šōrile šōrileš.
 1SG already letter write(-TR.1SG)
 私はもう手紙を書いた.

現在・過去時制の動詞を用いる.

2.10 他動詞のパーフェクトの否定

- (10) [(私は) あのリンゴをまだ食べていない]
 met legul ajī el=pat-t'e.
 1SG food still NEG=cook-INTR.1SG
 私は食事をまだ支度していない. (Nikolaeva 1989: I-20)

2.11 現在進行

- (11) [あの人は今 (ちょうど) そのリンゴを食べています/食べているところです]
 a. tudel t'āšet lot'il-ek nimie-š-nu-mle.
 3SG now fire-FOC become.extinguished-CAUS-IPFV-OF.3SG
 彼女は今焚き火を消している.
 b. tudel t'āšet mure-lek īde-mle.
 3SG now shoe-FOC sew-OF.3SG
 彼女は今靴を縫っている.

現在・過去時制の動詞を用いる. (11a) の動詞 *nimie-š-* 「(火を) 消す」は語彙的に動作の完遂を表すため, 不完了相 *-nu* を付けて継続する動作であることを示している. (11b) の動詞 *īde-* 「縫う」はこのままで継続的な動作を表すので, *-nu* を付けずに用いられていると考えられる.

2.12 対象物を主語とした結果状態

(12) [窓が開いている・窓が開いていた]

a. šapadaŋil' joŋno-j.

door be.open-INTR.3SG

ドアは開いている・ドアは開いていた.

b. šapadaŋil' johā-t'.

door open-intr.3sg

ドアは開いた.

johaj- 「開く」と joŋno- 「開いている」のように、変化の達成と対応する状態は語彙的に表現し分けられる。変化動詞から派生接尾辞 -ō によって状態動詞が作られるケースが比較的多い (amde- 「死ぬ」と amdō- 「死んでいる」, kiel'e- 「乾く」と kiel'ō- 「乾いている」など).

2.13 習慣

(13) [私は毎朝新聞を読む・読んでいる]

met t'āj el=saxar-t'uön ožā-nu.

1SG tea NEG=sugar-PRIV drink-IPFV(-TR.1SG)

私はお茶に砂糖を入れずに飲む.

不完了相の -nu を伴った動詞を用いる.

2.14 開始時点の不明瞭な状態

(14) [あなたは (あなたの) お母さんに似ている]

met tude titimie-je.

1SG 3SG:GEN be.like-INTR.1SG

私は彼女に似ている.

2.15 過去の習慣

(15) [私はその頃毎日学校へ通っていた]

a. tudā tabaq-e qaŋsā-ge ožā-nu-ŋā.

earlier tobacco-INS pipe-LOC drink-IPFV-PL:TR.3

かつてタバコをキセルで吸ったものだ.

b. tāt tudā mit leŋ-die-nun-d'ili t'ohoje-le.

like.this earlier 1PL eat-DETR-HBT-INTR.1PL knife-INS

こんなふうにかつて私たちはナイフを使って食事をしたものだ. (Nagasaki 2023: 115)

不完了相の -nu, あるいは習慣相の -nunnu/-nun を伴った動詞を用いる. 習慣相 -nunnu/-nun は過去の習慣を表すことが多い (2.13 節を参照).

2.16 経験

- (16) [私は～に（大きな街の名前など）行ったことがある]

不明.

2.17 起動相

- (17) [やっとバスは走り出した／走り始めた]

tudel t'ohoje min-dele šubež-ie-j.
 3SG knife take-SS.SEQ run-INCH-INTR.3SG
 彼はナイフを手にして走り出した.

起動相の -ie/-ā を伴った動詞を用いる.

2.18 長時間継続

- (18) [きのう彼女はずっと寝ていた]

- a. tudel it' jaqte-j.
 3SG long sing-INTR.3SG
 彼は長い間歌った.
 b. tudel it' jaqtā-nu-j.
 3SG long sing-IPFV-INTR.3SG
 彼は長い間歌っていた.

長時間継続の意味は副詞によって明示する. 動詞の側は不完了相の -nu を伴ってもよいし, 伴わなくてもよい.

2.19 (軽度の) 試行

- (19) [私はそれをちょっと食べてみた]

modo-t'i-k.
 sit-DLM-IMP.2SG
 ちょっと座ってて.

上記の例は厳密には「試行」とは呼べないが, 限界相の接尾辞 -t'i によって動作の継続時間の短さや程度の小ささを示すことができる.

2.20 多方向への客体的分配

- (20) [あの人はそれ(ら)をみんなに分け与えた]

palā-l=ben-pe nuk-telle, t'umu mieste-p-ki qarte-t, legul-pe-gi
 save.oneself-AN=NMLZ-PL find-SS.SEQ all place-PL-POSS.3 divide-SS food-PL-POSS.3
 ā-delle, tadī-j
 make-SS.SEQ give-TR.1PL

(私たちは) 助かった者たちを見つけ, 彼らの土地を分け, 彼らの食べ物を作り, 与えた.

(Nikolaeva 1989: I-38)

2.21 近未来の勧誘

(21) [さあ、(私たちは) 行くよ!]

- a. “t’ugōn t’ugōn,” mon-i. “kebet’ili kebet’ili! ...”
 fast fast say-INTR.3SG go-INTR.1PL go-INTR.1PL
 「速く、速く」(男は) 言った「行こう、行こう! ...」(Nagasaki 2023: 135)
- b. taskan laji kebej-te-jli t’aj-ŋin, tabāq-ŋin.
 Taskan to go-FUT-INTR.1PL tea-DAT tobacco-DAT
 タスカンに行こう、お茶やタバコをもらいに. (Nikolaeva 1989: II-46)

1 人称複数形の動詞を用いる。時制は現在・過去（無標）と未来（-te/-t）のどちらでもよい。上の例に見るように、未来よりも現在・過去の方が差し迫った勧誘のニュアンスがある。

2.22 恒常的真理

(22) [地球は太陽の周りを回っている]

不明。

2.23 将然相

(23) [あの木は今にも倒れそうだ]

- jal’ōd’e amlaj-dil l’e-j.
 sun swallow-PURP exist-INTR.3SG
 日が沈みそうだ。

目的副動詞形 -din/-tin と存在動詞 l’e- による迂言的構造を用いる。

2.24 将然相 – 未遂

(24) [(私は) 危うく転ぶところだった]

- met mond’āt al=n’oho-je.
 1SG almost NEG=fall.down-INTR.1SG
 私はもう少しで転ぶところだった。

副詞 molind’āt~mond’āt と否定辞 el= の組み合わせによって表す。

2.25 準備

(25) [明日お客が来るので、パンを買っておく]

不明。

2.26 絶対的テンスの言語における時制の一致／相対テンス

(26) [(私は) 〜に (街とか市場とか) 行った時、この袋を買った]

- nume-ge jaqa-dege, emd’e-gi legul-e ostōl-ge eget-ej-m.
 house-LOC arrive-POSS.3:DS younger.sibling-POSS.3 food-INS table-LOC put-PFV-TR.3SG
 (彼が) 家に着くと、彼の妹は食事をテーブルに置いた. (Nikolaeva 1989: I-80)

- (27) 「(私は) 〜に (街とか市場とか) 行く時／行く前に, この袋を買った」

nume-ge jaqa-din l'e-dege, nume-get jaqte-lek medū-l.

house-LOC arrive-PURP exist-POSS.3:DS house-ABL song-FOC be.heard-SF

(彼が) 家に着こうとしていると, 家から歌声が聞こえた. (Nikolaeva 1989: I-50)

2.27 時制の一致

- (28) 「(私は) 彼が市場でこの袋を買ったのを知っていた」

“... met-in t'omparnā pundu-m tet tāt l'e-l-gele.

1SG-DAT raven tell-TR.3SG 2SG like.that exist-AN-ACC

「... 私にワタリガラスが話してくれた, おまえがそんな風だったことを」(Nikolaeva 1989: I-48)

参考文献

- Nagasaki, Iku. (ed.) 2023. *Kolyma Yukaghir Texts*. (Materials of Siberian Languages 8). Nagoya.
Nikolaeva, Irina. (ed.) 1989. *Fol'klor jukagirov Verxnej Kolymy*, I-II. Yakutsk: Yakut State University Press.

執筆者連絡先 : nagasaki.iku.j5@f.mail.nagoya-u.ac.jp

原稿受理日 : 2024 年 9 月 6 日